

上廣歴史文化フォーラム
「日本遺産にたずねる先人の歴史シリーズ」

高梁川東西用水組合施設完成から100年 高梁川改修工事と人々の物語

日時 令和元年 **9月7日(土)** 13:30~15:30 開場 13:00

会場 **倉敷市立美術館 3階 講堂** (岡山県倉敷市中央 2-6-1)

歴史を通じて現代日本人の生き方を問いかける上廣歴史文化フォーラムが、「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」で日本遺産認定を受けた倉敷市で開催します。

今回は、倉敷の発展にかかせない高梁川の治水にかかわった先人たちが、どのように困難を乗り越えて改修工事を実現していったのか歴史を辿ります。特に、明治時代末期から大正時代末期の大改修がなぜ必要とされたのか、そして、人々の暮らしや産業はどう変わったのかを検証し、倉敷の発展と未来への展望を考えます。

基調
講演

「高梁川の大改修まで～治水に向けた先人たちの物語～」

小西伸彦 (産業考古学会理事)

フォー
ラム

「改修工事に学ぶ先人の知恵 倉敷の発展と未来への展望」

樋口輝久 (岡山大学大学院准教授)

原 孝吏 (高梁川東西用水組合副管理者)

小西伸彦 (産業考古学会理事)

主催：公益財団法人上廣倫理財団

共催：倉敷市教育委員会・岡山近代化遺産研究会

後援：文化庁・岡山県教育委員会・倉敷市

倉敷観光コンベンションビューロー・産業考古学会・山陽新聞社

朝日新聞岡山総局・毎日新聞岡山支局・NHK 岡山放送局

RSK 山陽放送・RNC 西日本放送・OHK 岡山放送・KSB 瀬戸内海放送

参加方法

入場無料・申込不要

(定員 200 名)

直接会場へお越し下さい

お問い合わせ先 岡山近代化遺産研究会
連絡先：080-3886-7030 小西伸彦



交通案内

- ・JR 倉敷駅下車、中央通りを南へ徒歩 10 分
- ・路線バス「大原美術館前」下車徒歩 1 分

※お車をご利用の場合
会場専用の駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。